

# 一般質問発言通告書

発言順位 4 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

平成 29 年 2 月 21 日

三島市議会議長 松田 吉嗣 様

三島市議会議員 10 番 下山 一美



質問事項 1	福祉総合窓口の開設について
具体的内容	
市役所本館について、議会では公共施設等マネジメント検討特別委員会が設置され、他の公共施設とともに議論されている。老朽化、耐震性について懸念されるが、改築は、早くても10年先とされている。しかし、狭隘さは市民サービスの観点からも直ちに解消しなければならない課題となっていて、特に一階の福祉部門では深刻な実態だ。	
1 長寿介護課、障がい福祉課、福祉総務課、保険年金課窓口で相談、申請などの手続きに訪れる市民の数、及び一人当たりの相談時間はどのくらいになるのか。	
2 厚労省は2018年度には、自治体の窓口を一元化する方針だが、三島市はどう対応するのか。	
3 三島市独自の福祉総合窓口を開設し、そこにコミュニティソーシャルワーカー（福祉コンシェルジュ）を配置するよう提案する。	
質問事項 2	国民健康保険制度の広域化について
具体的内容	
2018年度から市町の国保制度が、運営主体が県に移行される。そのことにより、国保税の大幅引き上げにつながるのではないかと懸念するが、三島市の対応を伺う。	
1 静岡県の2018年度からの保険料はどのように算定されるのか。	
2 三島市の国保税の算定の考え方を伺う。	
3 県が市町に交付する「調整交付金」の交付基準は。	
質問事項 3	三島駅南口広域観光交流拠点整備事業について
具体的内容	
三島駅南口西街区の「三島市土地開発公社」保有地が、三島市が買戻したうえで売却するという本来の手順ではなく、直接民間事業者売却されることになったが、三島市土地開発公社の役割などについて伺う。	
1 土地開発公社の昨年5月25日の理事会での協議事項の承認について伺う。	
2 市は2020年東京オリンピックまでに民間事業者が開業することが必要との判断で売却を急いだのはなぜか。	
3 土地開発公社が先行取得した土地を市が買戻すという本来の手順の中で、市議会での審議にかけるべきではなかったか。	